

2020年7月21日
北海道標津高等学校 理科

令和2年度 海洋教育パイオニアスクール単元開発

「サケ科魚類の解剖学・生理学を学ぶ～カラフトマス実習～」 実施要項

- 1 目的
 - ・海の学習を通し、標津町の海の豊かさを理解し、海洋に親しむ心を育む。また、持続可能な海洋資源の利用、寒流域の生物について学習し、海を介した時空的なつながりを尊重する態度を育成する。
 - ・カラフトマスを通し、道東地域における重要な水産資源の管理について学び、持続可能な水産資源管理方法について学ぶ。高校生物の単元「動物の発生」及び「バイオテクノロジー」においてサケ科魚類からのアプローチにより、解剖学及び生理学、資源管理学について学習を深める。
- 2 日時 令和 2年9月7日（月） 13：00～15：20 （5～6時間目）
- 3 場所 標津町サーモン科学館
- 4 時程
 - 13：00 学校発 タクシー利用予定
 - 13：15 サーモン科学館着
 - 講師紹介 実習
 - 15：00 終了
 - 15：20 学校着
- 5 講師 標津サーモン科学館 館長 市村 政樹 氏
(標津町北1条西6丁目1番1-1号 TEL0153-82-1141)
- 7 引率 鈴木 祐二 天坂 匡志
- 8 生徒数 3年生物選択者 5名
- 9 その他 ・講師料支出（なし）

